

『小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2023』訂正について

本書の記載に誤りがありましたので、以下のように訂正して、お詫び申し上げます。

2024年5月10日現在

第2章 定義、病態生理、診断、重症度分類 (p.23、本文上から4行目)

コラム: 誘発性喉頭閉塞症(inducible laryngeal obstruction, ILO)

誤: 声帯奇異性運動(paradoxical vocal fold motion, PVFM)

正: 声帯奇異性運動(paradoxical vocal fold motion, PVFM)

第5章 長期管理 (p.88)

表 5-6 小児喘息の長期管理プラン

ICS/LABA の使用例

誤: 低用量: FFC50(pMDI) 1日1吸入、1日2回 中用量: FFC50(pMDI) 1日2吸入、1日2回

高用量: 中用量 SFC+中用量 ICS ・FFC125(pMDI) 1日2吸入、1日2回

正: 低用量: FFC50(pMDI) 1回1吸入、1日2回 中用量: FFC50(pMDI) 1回2吸入、1日2回

高用量: 中用量 ICS/LABA+中用量 ICS ・FFC125(pMDI) 1回2吸入、1日2回

誤

ICS/ LABA	FP/SLM(SFC)	100/50	200/100	400~500/100
	FP/FM(FFC)	100/10 ^{*2}	200/20	400~500/20
使用例		<ul style="list-style-type: none"> ・ SFC 50 (pMDI) 1回1吸入、1日2回 ・ FFC 50 (pMDI) 1日1吸入、1日2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・ SFC 100 (DPI) 1回1吸入、1日2回 ・ FFC 50 (pMDI) 1日2吸入、1日2回 	中用量 SFC+中用量 ICS あるいは ・ SFC 250 (DPI) ^{*3} 1回1吸入、1日2回 ・ FFC 125 (pMDI) ^{*3} 1日2吸入、1日2回



正

ICS/ LABA	FP/SLM(SFC)	100/50	200/100	400~500/100
	FP/FM(FFC)	100/10 ^{*2}	200/20	400~500/20
使用例		<ul style="list-style-type: none"> ・ SFC 50 (pMDI) 1回1吸入、1日2回 ・ FFC 50 (pMDI) 1回1吸入、1日2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・ SFC 100 (DPI) 1回1吸入、1日2回 ・ FFC 50 (pMDI) 1回2吸入、1日2回 	中用量 ICS/LABA+中用量 ICS あるいは ・ SFC 250 (DPI) ^{*3} 1回1吸入、1日2回 ・ FFC 125 (pMDI) ^{*3} 1回2吸入、1日2回

第10章 思春期・青年期喘息と移行期医療 (p.186)

表10-2 小児期からフォローしている患者が思春期後期・青年期になってもコントロール不十分な場合の対応(治療ステップの考え方) 注釈

誤: : 成人の喘息治療に精通した医師への紹介を考慮

正: 上記の記載は削除

第7章 患者とのパートナーシップ、吸入指導 (p.132)

表 7-4 ドライパウダー定量吸入器(DPI)の吸入方法

誤:一商品名:スイングヘラー:垂直にしてレバーを押す

正:一商品名:スイングヘラー:水平にしてレバーを押す

以上